

脱IT初心者「社長の疑問・用語解説」(第71回)

ランニングも得意なスキヤニング

2023.11.15



業務のデジタル化が課題とは知っているものの、何から手を付けたいのか……。そんなIT初心者の社長にも、分かりやすく理解できるようにITキーワードを解説する本連載。今回は、改正電子帳簿保存法にも関係するスキヤニングだ。

「社長、スキヤニングした文字がちよっとゆがむようになったので、スキヤナーを買い替えてもいいですか」(総務兼IT担当者)

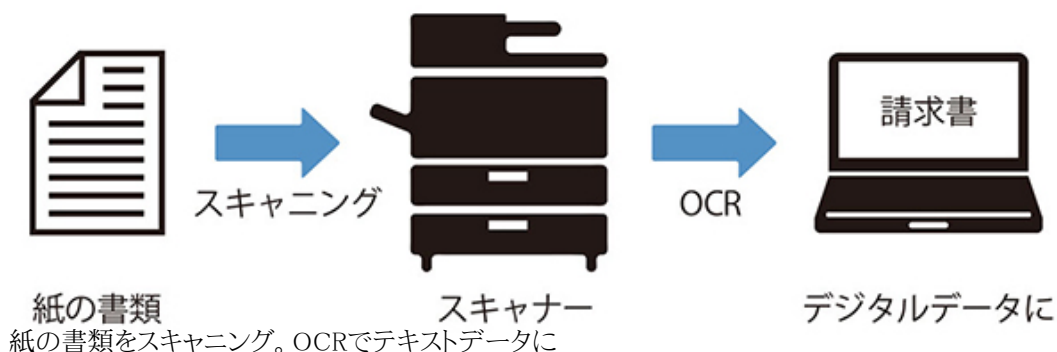
「ランニングだな」(社長)

「(何か買おうと言うと、すぐとぼけるんだよなあ)。ランニングではなく、スキヤニングです。スキヤナーは紙の請求書などを読み取ってデジタルデータに変換する機械ですよ」。

「おいおい、わしが言いたいのは『ランニングコスト』だ。どうなんだ。わしにも分かるように説明しなさい」

出番が増えるスキヤニング

スキヤナーは紙の文書(帳票)や写真などをセンサーで読み取り、デジタル画像情報(PDFなど)に変換してパソコンなどに保存します。スキヤニング専用の機器の他、複写機、プリンター、スキヤナー、FAXといった機能を統合した複合機も提供されています。改正電子帳簿保存法により、スキヤニングを活用する出番が増えてきました。



Q スキヤニングの出番が増えるとはどういうことですか… 続きを読む